



地域の足を 地域で守る

4月1日に開催された、地域を未来に引き継いでいくための拠点「二川みらいづくりセンター」の開所式（関連記事は8ページ）。開所式後に行われた、地域の足を地域で守る「二川デマンド交通2022年度出発式」で、運転手を務める稲田悟さんに撮影してもらいました。

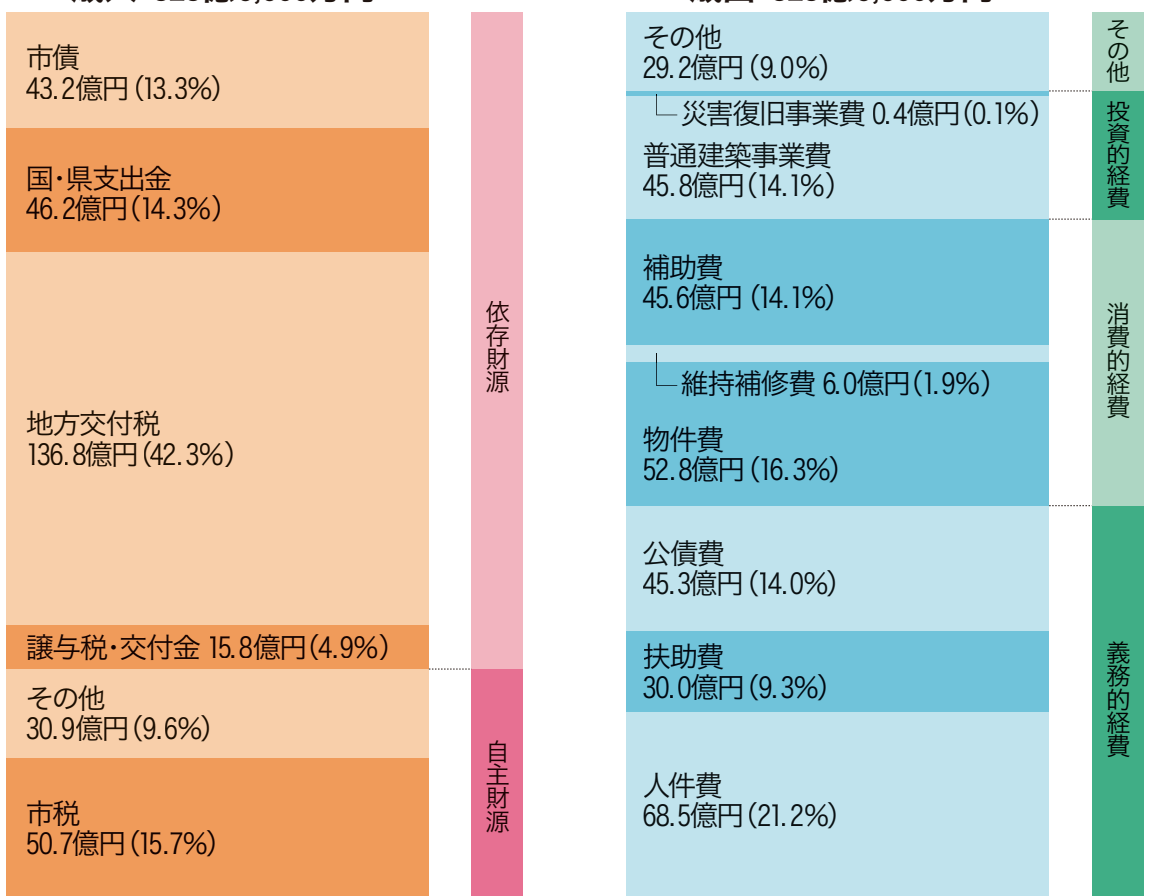
令和4年度当初予算	P02～
真庭市表彰	P06～
市政トピックス	P08～
お知らせ	P10～
真庭が好きっ読者の広場	P20～
真庭人 西川正さん	P24～
健康のススメ	P25～
ぐるっと真庭 まちの話題	P26～

令和4年度 当初予算の概要

一般会計予算の概要

歳入:323億5,600万円

歳出:323億5,600万円



※表示単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合があります。

各会計予算

会計名		令和4年度	令和3年度	増減比
一般会計		323億5,600万円	315億5,000万円	2.6%
特別会計	国民健康保険	51億8,604万円	51億5,723万円	0.6%
	後期高齢者医療	8億2,967万円	7億6,380万円	8.6%
	介護保険	63億6,984万円	64億1,688万円	△0.7%
	介護保険(介護サービス事業勘定)	5,089万円	5,108万円	△0.4%
	浄化槽事業	5,539万円	6,237万円	△11.2%
	津黒高原観光事業	3,355万円	1,964万円	70.8%
	クリエイト菅谷事業	2,069万円	754万円	174.5%
	温泉事業	1億1,137万円	1億2,005万円	△7.2%
公営企業会計	水道事業	23億520万円	25億2,425万円	△8.7%
	下水道事業	35億7,529万円	38億4,782万円	△7.1%
	国民健康保険湯原温泉病院事業	16億5,746万円	17億3,703万円	△4.6%
合計		525億5,139万円	522億5,769万円	0.6%

予算規模は526億円

真庭市の予算には、「一般会計」のほか、8つの「特別会計」、3つの「企業会計」があります。これら全てを合わせた当初予算は525億5139万円です。これは前年度と比べると0.6%増えていることとなります。3ページからは主要な事業を掲載しています。

当初予算とは、年度の初めに編成された予算のことです。議会の議決を経て、政策を金額で表したものだとも言えます。

令和4年度は、共生社会の実現を根底に位置づけ、ポストコロナ時代の変革を見据えながら、人口減少による社会的影響を克服し、真庭市の地域価値を高め、永続的な地域発展を目指すための予算を編成しました。

共生社会の実現を根底に編成された当初予算

令和4年度 主要事業

令和4年度当初予算について、真庭市が目指す共生社会の実現に向けた市政推進の4本柱とともに、新型コロナウイルス感染症対策への対応、新しい時代の行政サービスに向けた主要事業を紹介します。

コロナへの対応 ～これまでとこれから～

■新型コロナウイルス予防接種関連事業

2億4540万円

コロナワクチン接種を希望する全ての人が接種できる体制を確保し、3回目接種を推進します。

市内の高齢者の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種にあたり、帰りのタクシーが500円で利用できるよう支援し、接種の推進を図ります。

■真庭おうえんクーポン券事業

1億6102万円

新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ市内の消

一人ひとりが主人公 ～共生社会～

■障がい者・児発達発達支援センター事業

1317万円

発達や発育に困りを抱える人が、真庭で安心して住み続けられるよう、わかりやすい相談体制、早期発見・早期療育など、切れ目ない一貫した支援を実現するため、真庭市発達発達支援センターを久世保健福祉会館に設置します。

■高齢者保健・介護予防一体的事業

1033万円

後期高齢者の健康上の課題に対し、医療関係者・地域団体と連携し、健康づくりと介護予防を一体的に推進します。

■短期集中パワーアップ塾

724万円

心身機能の低下が見られる高齢者を対象に、短期集中で日常生活動作の改善を図るリハビリを行うことで、住み慣れた地域で自立した生活が継続できるように支援します。

新しい時代の行政サービス ～dX～

■行政dX推進事業

3881万円

共生社会の実現と住民福祉の向上を目指し、行政手続のオンライン化、窓口・相談業務のサービスの質の向上と、職員の業務効率の向上に取り組めます。

■キャッシュレス・市民ポイント推進事業

990万円

市内キャッシュレス化・市民ポイント導入に向け、コンソーシアム立ち上げ支援などの各種準備を行います。

■幼児教育施設ICT化推進事業

486万円

保育の周辺業務や補助業務に係るICTなどを活用した業務システムを導入します。

用語の解説

自主財源：市が独自に調達できる財源
依存財源：国や県などに依存するかたちで調達する財源
市税：市民税、固定資産税など皆さんに納めていただく税金
譲与税・交付金：国や県が税として徴収し、一定の基準によつて地方自治体に譲与されるもの
地方交付税：国から使途を限定されずに配分される税
国・県支出金：各事業に対する国や県からの補助金など

市債：市の借入金で返済が2年以上にわたるもの
人件費：職員給与や議員報酬など
扶助費：社会保障の一環として、生活困窮者、高齢者、児童、心身障がい者などに対して行われる支援に要する経費
公債費：市の借入金などを返済するための経費
維持補修費：市が管理する公共施設などの維持に要する経費
補助費：各種団体への補助金など
普通建設事業費：公道や公共施設の建設事業に要する費用

4本柱

3

持続可能な 真庭の環境づくり

再生可能エネルギーの活用を更に加速させるとともに、
省エネルギー施策も充実させ、
「ゼロカーボンシティまにわ」の実現を目指す。

4

夢ある子育て「ひと」づくり と豊かな文化づくり

子育て、教育、文化等の施策を充実させるとともに、
”未来を担う人応援基金”の有効活用で、
次代を支える人材の育成と招致を図る。

安全・安心で魅力的な地域づくり

■勝山の美しい景観を守る プロジェクト 250万円

勝山地域の美しい景観の町並みを100年先の真庭につなげるため、地域と共に語り合う場、学ぶ場を設け、地域のありたい姿を地域自らが具現化し、実現に向けて行動を起こす機運の醸成を図ります。

関係人口（真庭ファン）の増加、市内協賛企業の活性化につなげます。

■交流・定住推進事業

3063万円

交流から移住、定住につながる、関係人口の増大を図るため、真庭の魅力を発信し、真庭びととの交流を通して、関係人口増加や移住・定住を促します。また、市内においても地域内の交流を深め、共感を呼べる体制をつくります。

■集落支援員設置事業

2720万円

地域自治の推進、真庭の子どもたちの生きる力を育成します。また、鳥獣被害という全市的な集落（地域）課題の解決を図ります。

■北房分署庁舎整備事業

1億9795万円

■ふるさと納税推進事業
1億4102万円
真庭らしい特産品や取り組みを市外へPRすることで、寄附者の増加を図り、

老朽化した分署庁舎を更新し、消防体制の充実・強化を図るため、建築工事などを行います。

力強い循環型の地域経済づくり

■蒜山サテライトオフィス整備事業 2億2343万円

コロナ禍で注目されてきた地方での働き方やテレワークなどの新たな滞在メニューの提供および企業誘致を促進するため、休暇村蒜山高原「旧レストハウス白樺の丘」をテレワーク拠点として整備します。

■中山間地域農業支援員サポート事業 107万円

中山間地域等直接支払制度に取り組み集落協定の持続的確保のため、専門的な知見を持った農業支援員を集落に配置し、労働力不足・複雑な事務の担い手不足等の集落の課題解決を支援します。

■農業機械及びスマート農業機械等整備支援事業 800万円

機械導入による農業経営の継続や安定、スマート農業の推進による農業生産性の向上を目的に、農業用機械などの導入経費を補助します。

■地域資源を活用した伝統工芸アップデート支援事業 380万円

地域の伝統工芸品をはじめとした地域産品を、都市部住民が手に取りたいくなるようなデザイン、情報発信などについて検討し、地域資源や文化の持続可能な活用の仕組みを構築し、伝統工芸の担い手確保を目指します。

■観光地域ブランドデザイン事業 946万円

蒜山地域のさまざまな施設や自然・文化などの見どころをつなぎ、エリアの魅力向上に向けた地域デザイン会議を開催し、統一感のある看板やマップを作成します。

■森林環境譲与税活用事業 1億5367万円

森林環境譲与税を原資とした森林林業・木材産業活性化基金を有効活用し、森林の適正な整備や真庭産木材の需要拡大、人材育成を推進します。

政策推進

1

安全・安心で 魅力的な地域づくり

医療、福祉の充実や、生活環境の改善で、
安心・安全な暮らしを実現。
若者、女性、熟年者が活躍し貢献できる地域をつくる。

■道路環境整備事業

1131万円

地域や市民団体との協働
によって、市道の安全と地
域の景観を維持するため、
除草作業など市民による「道
路愛護活動」に対し、報奨
金を交付します。



2

力強い循環型の 地域経済づくり

多彩な地域資源を活用し、地域内の経済循環を生み出す。
農林業の構造改革や、企業と投資の呼び込みで、
市内企業の連携発展を目指す。

■落合川東公園景観整備事業

1237万円

旭川・りんくろのラインの休
憩場所として重要な拠点で
あり、彼岸花の撮影スポット
でもある川東公園の景観を
整備し、公園の魅力アップ
やりんくろのラインの利用、
他地域の観光との連携を図
るため、景観整備構想の策
定と、東屋を整備します。

持続可能な真庭の環境づくり

■蒜山自然広場整備事業

2億9930万円

GREENable HIRUZEN
との連携により、蒜山全体の
周遊効果や地域の価値をさ
らに向上させていくため、蒜
山高原スポーツ公園内のミ
ニゴルフ場跡地を、蒜山の豊
かな自然や風を感じ、自然
との共生を図る自然広場
(仮称)として整備します。

■地域エネルギー100% のまちづくり推進事業

550万円

国の地方創生人材派遣制
度を活用して、再生可能エネ
ルギーの導入による地方創生と
脱炭素の実現を目指します。

■生ごみ等資源化施設を核 とした資源循環事業

14億3466万円

生ごみ等資源化施設を建
設し、市全体の生ごみ、し
尿、浄化槽汚泥を肥料に資
源化することで、生ごみ等
資源化施設を核にして市全
域に資源循環を普及し、ご
みの減量を目指します。

夢ある子育て「な」げらと豊かな文化づくり

■荒木山西塚古墳の発掘調査

730万円

市民・大学・行政が連携
し、荒木山西塚古墳の発掘
調査のほか、史跡のパンプ
レット・看板作成、体験講
座などを行い、市民主体の
文化遺産活用を通じた北房
地域振興を図ります。

■市民主体の文化遺産活用 の促進

60万円

市民による積極的な文化
遺産活用を促進するため、
文化遺産活用に関する補助
金や未指定文化財の貸出制
度を創設します。

■子宮頸がんワクチンキャ チアップ接種

631万円

子宮頸がんワクチン接種
による副反応のため、国に
より接種が控えられて接種
機会を逃した人に対し、4
月から令和7年3月までの
3年間、公費で接種できる
機会を設けます。

■高校魅力化推進事業

3028万円

市内の高校に、高校と地
域をつなぐ存在で、地域課
題の解決に取り組む郷育魅
力化コーディネーターを派
遣する高校魅力化応援事
業、市内の高校にマイスタ
ーハイスクールCEOを派
遣することで、魅力的な力
リキュラムの編成を支援す
る高校魅力化・人材育成事
業を行います。

■ハッピーコンシェルジュ 事業（結婚推進）

2146万円

結婚希望者に対してお見
合い・イベントなどの出会
いの場を提供します。また、
結婚を機に引っ越した場合
の引っ越し、家賃、リフォーム費用に対する補助金な
ど、経済的な支援を行うこ
とで、出会いから新生活ま
で支援します。



令和3年度 真庭市表彰

令和3年度真庭市表彰式および感謝状贈呈式が3月28日、市役所本庁舎で行われました。表彰は、自治、産業、文化、スポーツなどの各分野で、市政振興に貢献し、市民の模範となる個人や団体に対して贈られるものです。今年には20個人2団体に表彰状が、また、真庭市のために多大な貢献をいただいた1個人2団体と、ふるさと納税により市政振興に寄与した4個人に対して感謝状が贈呈されました。受賞された皆さんを紹介します。

【一般表彰・スポーツ】 スポーツ振興に貢献



中山 俊久さん（美甘）
真庭市スポーツ推進委員
40年以上の永きにわたり真庭市スポーツ推進委員としてスポーツの普及振興に貢献



長尾 政則さん（久世）
真庭スポーツ推進委員会会長
長年にわたり真庭スポーツ推進委員会会長としてスポーツの普及振興に貢献



岡田 佳奈さん（惣）
パワーリフティング
2021ワールドクラシックサブジュニア・ジュニアパワーリフティング選手権大会女子スクワット63kg級 第3位 他



前田 江美さん（惣）
総合型地域スポーツクラブ
クラブマネージャーとして地域スポーツの発展とクラブの連携・向上に貢献



樋口 重敏さん（蒜山中福田）
ベンチプレス
2021年世界ベンチプレス選手権大会 M1 (120+ kg) の部 第5位 他



西尾 孔さん（落合垂水）
陸上競技
第56回全国高等専門学校体育大会陸上競技兼第56回日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会 4×100mリレー第1位 4×400mリレー第1位



川口 梨央さん（蒜山湯船）
陸上競技
バーレーン2021アジアユースパラ競技大会陸上競技女子走り幅跳び T20金メダル



岡田 拓実さん（中）
陸上競技
第56回全国高等専門学校体育大会陸上競技兼第56回日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会4×100mリレー第1位 4×400mリレー第1位



（有）醍醐桜
ジェラート
ジェラートフェスティバルワールドマスターズアジア&オーストラリア賞を受賞

【一般表彰・産業】 産業振興に貢献



木浦 正夫さん（目木）
写真
第24回総合写真展で応募総数1,430点の中から最高賞である内閣総理大臣賞を受賞

【一般表彰・文化】 文化振興に貢献



山上 ひとみさん（久世）
サッカー
2020-21NJCAA Division I Women's Soccer Championship 優勝



鉾 修平さん（上中津井）
サッカー
第99回全国高校サッカー選手権大会 第3位



初本 勝さん（勝山）
真庭市議会議員
平成17年4月24日から令和3年4月23日まで
16年間にわたり在職



中元 唯資さん（関）
真庭市議会議員
平成17年4月24日から令和3年4月23日まで
16年間にわたり在職



竹原 茂三さん（栗原）
真庭市議会議員
平成17年4月24日から令和3年4月23日まで
16年間にわたり在職



岡崎 陽輔さん（中島）
真庭市議会議員
平成17年4月24日から令和3年4月23日まで
16年間にわたり在職



築澤 敏夫さん（中）
真庭市議会議員
平成21年4月24日から令和3年4月23日まで
12年間にわたり在職



柿本 健治さん（本庄）
真庭市議会議員
平成21年4月24日から令和3年4月23日まで
12年間にわたり在職



福井 荘助さん（落合垂水）
真庭市議会議員
平成17年4月24日から令和3年4月23日まで
16年間にわたり在職



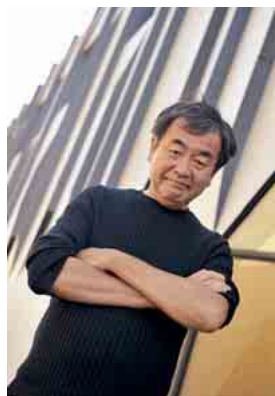
原 秀樹さん（上水田）
真庭市議会議員
平成17年4月24日から令和3年4月23日まで
16年間にわたり在職



（一社）真庭市医師会
医療
市民への新型コロナワクチン接種体制の構築に尽力し、安心・安全・迅速に市民の命と安全の確保に貢献



グンゼ株式会社久世工場
産業振興
90年以上の永きにわたり、地域の雇用を維持し、地域経済の発展に貢献



© J. C. Carbonne

【感謝状】



樋口 登さん（社）
選挙管理委員会委員
平成21年5月20日から令和3年5月19日まで
12年間にわたり在職

石原 宏明さん（津山市）
ふるさと納税寄附

木下 豊子さん（京都府）
ふるさと納税寄附

谷本 和人さん（香川県）
ふるさと納税寄附



片山 智恵美さん（岡山市）
ふるさと納税寄附

隈 研吾さん（東京都）
文化・地域振興
GREENable HIRUZENの施設の設計、CLT PARK HARUMIの蒜山移築への積極的関与、真庭市蒜山ミュージアムにおける個展開催など、真庭市の文化の向上に寄与し、地域振興に貢献



北房ホタル保存会
ホタルの保護活動・研究
50年以上の永きにわたりホタルを守るための保護活動を行い、真庭市の自然環境保全や観光振興に貢献

※写真は本人の希望で載せていません



市政トピックス TOPICS

【伊藤敦哉副市長の略歴】

昭和36年5月19日生まれ(満60歳)

昭和62年に岡山大学を卒業後、岡山県庁に入庁。農林水産部長、県民生活部長などを歴任。令和3年4月より総合政策局長を務め、令和4年3月退職。真庭市台金屋在住。

平成28年7月から副市長として行政運営にあたってきた吉永忠洋副市長が、3月31日付で退任しました。市役所本庁舎で退任式が行われ、職員が見送る中、庁舎を後にしました。翌4月1日には、後任の伊藤敦哉副市長の辞令交付式、就任式が市役所本庁舎で行われました。伊藤副市長は「真庭市は、時代の潮流をとらえ未来の社会を展望しながら、地域資源を活用した先駆的な取り組みをしている政策先進自治体。そして、誰もが互いを尊重しあう共生社会に向けた取り組みを始めている。これまでも地方行政に携わってきたが、これからは、心機一転、虚心坦懐で市政推進に頑張りたい」とあいさつ。任期は、令和8年3月31日までの4年間です。



太田市長から辞令を受け取る伊藤副市長



花束を受け取り市役所を後にする吉永副市長

二川みらいづくりセンター開所
愛された地域の学校が再生

4月1日に二川みらいづくりセンター(旧二川小学校)が開所し、デマンド交通や地域組織、文化・体育団体が新たな施設で活動を始めました。今後は、地域で話し合いながら、健康づくりや特産品の開発、交流事業など、地域振興の拠点として活用します。市民団体や大学生と連携して「学校」という持ち味を生かす運営を検討中。マンガや学びのコンテンツがといった交流拠点に、ご注目ください。



棚田地域振興法県内第1号指定の社棚田(2020年6月撮影)



開所式で行われたテープカット

社棚田「新棚田百選」に認定
次世代に続くむらづくり

真庭市湯原の社地域が、2月15日に「つなぐ棚田遺産」ふるさとへの誇りを未来へ」に認定され、3月25日に認定証授与式がオンライン開催されました。つなぐ棚田遺産は、棚田の保全や棚田地域の振興に関する取り組みを評価し、棚田地域の活性化や棚田の有する多面的な機能に対する一層の理解の促進を図るため、優良な棚田を農林水産省が認定するもので、全国271の棚田地域(県内では5市町の棚田)が認定されました。



市長室から
こんにちは!

「20歳の真庭市」に向かって

＜合併して「18歳」に＞

月日の流れるのは早いもので、今年の3月31日に真庭市は18歳となり、成年になりました。

＜合併の選択と尽力に感謝＞

20年ほど前、全国的に市町村の「平成の大合併」が行われ、岡山県においても平成12年度に78あった市町村が、平成19年度には27（15市12町村）になりました。真庭市は9カ町村が合併して、面積828km²という東京23区（旧東京市）の1.3倍の面積を持つ広域自治体になったのです。合併後の市長は井手紘一郎氏が8年間務められ、後任の私も10年目に入りました。

当時、合併を巡って9カ町村のほか近隣町村を含めて複雑な動きがあったようで、北房町では住民投票が実施されるなど、首長や議員をはじめ多くの関係者、住民の方が真剣に検討し、結果として今日の姿になりました。皆さんに感謝します。

私が幼少の頃、真庭青年会議所が「真庭市をつくろう」をスローガンに掲げていましたが、その構想とほぼ同じ形になったのは、当時の方々に先見性があったからでしょう。9カ町村がすべて旭川流域にあることは、長い歴史の中での同一性、共通性を有することであり、真庭市としてのまとまりの良さに通じているのではないのでしょうか。一方、地形、歴史、風土などが地域によってかなり異なりますが、この「多彩で多様な真庭」だからこそ、うまく連携すれば相乗効果が出ます。

＜合併後の実績＞

その実績として、行政と議会活動の拠点である新庁舎を早期に完成させたことをはじめ、光ネット、まにわくん（バス）、福祉事務所、あぐりネット、発達発育支援センターなど、単独町村では従来できなかった事業が多数できるようになりました。バイオマス産業都市、SDGs未来都市、ゼロカーボンシティなど、先進事例を作り、全国発信ができるのも市になったおかげです。

＜20歳に向かって前進する決意＞

この3月に6年間にわたって多大な貢献をしてきた吉永忠洋副市長が勇退し、後任に伊藤敦哉さん（久世出身。岡山県総合政策局長で退職）を迎えて、新年度がスタートしました。令和6年に真庭市がしっかりした成人（20歳）になることができるように、市民の皆さん、一緒に頑張りましょう。私も全身全霊を打ち込みます。



新たな看板がお披露目されました

わかりやすい相談支援窓口、早期発達支援体制、乳幼児期から就学期、そして成人期に至るまでの切れ目ない一貫した支援体制の実現のため、発達や発育に関する総合的な支援拠点として、真庭市発達発育支援センターが久世保健福祉会館2階に設置され、4月1日、看板除幕式が行われました。除幕式の後には同施設内部のお披露目会が行われ、参加者は職員の説明に耳を傾けながら施設を見学していました。

**真庭市発達発育支援センター看板除幕式
発達や発育の相談支援拠点**



写真左から2番目が数馬隊員、3番目が智世隊員

4月4日、地域おこし協力隊が市長への着任報告を行いました。新しく地域おこし協力隊に任命された高橋智世隊員・数馬隊員は、真庭市初の夫婦での協力隊です。元養護教諭の智世隊員は「教育現場と連携しながら子どもたちの未来に役立てられるような支援をしたい」と、サックスプレイヤーの数馬隊員は「自然豊かで人も魅力的な真庭市を音楽で活性化し、真庭の良さを全国に広めた」と意気込んでいました。

**地域おこし協力隊着任報告
夫婦で真庭を元気に**

職員を募集します

申し込みは6月9日(木)まで

- ▶ 第1次試験日 7月10日(日)
- ▶ 受付期間 5月16日(月)～6月9日(木)
- ▶ 申し込み先 総務部総務課
〒719-3292 真庭市久世2927-2

▶試験区分(募集職種)など

募集職種	採用予定人員
令和5年4月採用	
事務職	10人程度
土木技術職	若干名
建築技術職	若干名
保健師	若干名
保育教諭職	5人程度
調理員	4人程度

※受験資格など詳しくは、真庭市ホームページをご確認ください。

※後期試験の日程などは、6月下旬に公表予定です。

問 総務課 八木 TEL0867-42-1150(FAX1341)
Email: sohmu@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



真庭市職員募集

【前期】

令和5年度採用の職員を募集します。採用試験は「前期」と「後期」の2回実施する予定です。市民とともに考え、広い視野で何事にも積極的に取り組み、課題解決や目標達成にチャレンジする人を求めます。

受験案内、受験申込書は市役所各庁舎にあります。また、真庭市ホームページからダウンロードすることもできます。



真庭市の人口

総数 43,094人(-175)
男 20,695人(-72)
女 22,399人(-103)
世帯数 17,595世帯(-3)
令和4年4月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

- ▶ 本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341
- ▶ 蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
- ▶ 北房振興局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
- ▶ 落合振興局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
- ▶ 勝山振興局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
- ▶ 美甘振興局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
- ▶ 湯原振興局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097
- ▶ 中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
- ▶ 川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402
- ▶ 真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

開館30周年を記念

企画展やイベントを開催

開館30周年記念イベント

▼ 会期 6月4日(土)～7月18日(月)
蒜山の美しい蝶と
世界のきらめく昆虫たち
小枝正和標本アート

▼ 会期 開催中～8月28日(日)
▼ イベント
5月28日(土) 午前9時～正午
・ワークショップ
柴川敏之展
「41世紀の古墳ミュージアム」

▼ 会期 開催中～5月29日(日)
▼ イベント
5月14日(土) 午後1時30分～
・座談会
・柴田さんによるミニ展示解説会
柴田れいこ写真展
「届かぬ文…戦没者の妻たち」

蒜山郷土博物館 開館30周年を迎えました

蒜山郷土博物館のご案内

- 所在地 真庭市蒜山上長田1694
- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週水曜(5月4日は開館し、6日休館)
- 入館料 大人300円(高校生以上)、子ども無料

問 蒜山郷土博物館 宮本 TEL・FAX 0867-66-4667
Email: hiruzen-mus@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



理念実現のために

第3次真庭市教育振興基本計画

真庭市教育委員会は、教育基本法第17条第2項に規定する「地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画」として「第3次真庭市教育振興基本計画」を策定しました。計画期間は、令和4年度（2022年度）から令和8年度（2026年度）までの5年間です。真庭市総合教育大綱の理念実現のために、次の3つの計画の柱を掲げ、今後5年間に実施すべき重点的な施策（教育委員会の所掌分野）を推進していきます。

- ①一人ひとりの可能性を広げる
- ②真庭を愛する「ひと」、心豊かな「ひと」をつくる
- ③教育を地域で支える仕組みをつくる

■問い合わせ先

教育総務課 松尾

TEL 0867(42)1085

FAX 0867(42)1416

■真庭市

ホームページ▼



専門スタッフによる検査と専門医の診察

事前に申し込みが必要です

聞こえの検査と診察

乳幼児の聴覚検診

岡山かなりや学園の専門スタッフによる検査と専門医の診察を受けることができます。健康推進課、各振興局、各園で申し込みができます。

▼検査実施日 6月1日(水)

▼受付時間

- ①午前10時～10時30分
- ②午前11時～11時30分
- ③午後1時～1時30分
- ④午後2時～2時30分

▼場所 勝山文化センター2階

▼対象 生後6カ月～就学前

▼申込方法

健康推進課または各振興局にある申込用紙に必要事項を記入し、5月16日(月)までに提出

※市内の保育園・幼稚園・こども園に入園している人は、各園で申込用紙を入手できます。

▼料金 無料

※新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、感染予防対策を行います。



真庭市ホームページ

問 健康推進課 林・竹中 TEL0867-42-1050 (FAX1388)
Email: kksuishin@city.maniwa.lg.jp

子育て世帯の経済的負担軽減を図る

保険税負担の公平性を図る

国民健康保険税

令和4年度から国民健康保険税の未就学児均等割額と課税限度額を変更します

①未就学児均等割額の軽減

子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、未就学児の均等割額を5割減額します。申請は不要です。

- ▶対象 国民健康保険に加入する未就学児
▶未就学児一人に係る均等割額

	変更前	変更後
軽減なし世帯	34,800円	17,400円
2割軽減世帯	27,840円	13,920円
5割軽減世帯	17,400円	8,700円
7割軽減世帯	10,440円	5,220円

②課税限度額の見直し

被保険者間の保険税負担の公平性を図るため、令和4年度税制改正により課税限度額を変更します。

	変更前	変更後
医療保険分	63万円	65万円
後期高齢者支援分	19万円	20万円
介護保険分	17万円(変更なし)	

問 税務課 菱川・角田 TEL0867-42-1114 (FAX1240)
Email: zeimu@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ





5月の休日急患担当医

診療時間：午前9時～午後5時

1日

- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)
- 廣恵医院(外)・北房
0866-52-5020 (FAX5664)

3日

- 落合病院(内)・落合
0867-52-1133 (FAX1160)
- 金田病院(外)・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- 松坂医院(内)・久世
0867-42-3300 (FAX3556)

4日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- 牧原医院(外)・北房
0866-52-2469 (FAX2469)

5日

- 金田病院・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- はら内科クリニック(内)・久世
0867-45-7885 (FAX7880)

8日

- 近藤病院・勝山
0867-44-2671 (FAX2989)
- 吉弘クリニック(内)・北房
0866-52-2704 (FAX2636)

15日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- まつうら医院(内)・久世
0867-42-5686 (FAX5686)

22日

- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)
- 河本医院(内)・落合
0867-55-2121 (FAX2124)

29日

- 落合病院(内)・落合
0867-52-1133 (FAX1160)
- 金田病院(外)・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- 宮島医院(内)・勝山
0867-44-2403 (FAX3432)

～6月～

5日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- 杉江医院(内)・落合
0867-52-3456 (FAX3218)

生活用水の確保に お役立てください

真庭市が管理する上水道、簡易水道などの水道施設が整備されていない地域での生活用水確保のため、簡易な給水装置の新設や修繕に対して補助金を交付します。設置や修繕をお考えの場合は、上下水道課にご相談ください。

▼対象者

真庭市内に住所のある人
※店舗、工場など居住者がいない場合は対象外

●事業例

【水源確保】

山水などの水源が枯渇し、新たに井戸を掘る場合

【水質改善】

山水や井戸の水質が悪化し、ろ過器を設置する場合
※蛇口付近に設置する簡易なもの是对象外

▼補助対象地区

市管理の上水道、簡易水道または飲用水供給施設の給水区

域であるかどうかによって、対象が異なります。

【給水区域外】

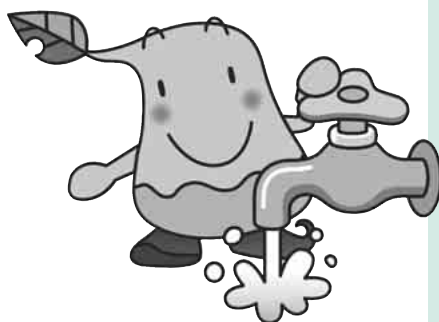
水質が不良な地区、または生活用水の確保に困っている地区

【給水区域内】

水道本管からの距離が約100m以上離れており、水質が不良な地区、または生活用水の確保に困っている地区

▼申請方法

上下水道課に事前協議の上、申請書類（事業計画書、設計書、住民票など）を提出
※申請書類は、事前協議の際、



補助対象となる場合に配布します。

※事前協議の際は、現地位置図および、現況または予定地の写真をご持参ください。

▼注意事項

・予算に限りがあるため、先着順となります。

※申請多数で受付できない場合もあります。

・工事しても水量を確保できなかった場合は、補助金を交付できません。

・交付要件の詳細は、上下水道課にご確認ください。

▶補助率など

補助対象経費	対象戸数		対象経費の上限	補助率 (補助限度額)	事前協議の期限
	新設	修繕			
【請負施工の場合】 工事請負費など	1戸	1戸	150万円	1/2以内 (75万円)	随時
	2～4戸	2戸以上	300万円	2/3以内 (200万円)	
【直営施工の場合】 材料費、労務費、調査費、検査費、消費税など	5～9戸		1,200万円	95%以内 (1,140万円)	実施前年度の 8月末日まで
	10～14戸		2,400万円	95%以内 (2,280万円)	
	15戸以上		3,600万円	95%以内 (3,420万円)	

問 上下水道課 小林 TEL0867-42-1108 (FAX1403)
Email: jousesuido@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



真庭おうえんクーポン券

1世帯あたり5千円分(住民税非課税世帯は1万5千円分)の市内の登録店舗で使えるクーポン券を配布します。新型コロナの影響を受けている市内の事業所をクーポン券を使って応援しましょう。

- ▶対象者 令和4年4月1日現在の世帯主
- ▶使用期限 9月30日(金)
- ▶使用場所 市内の登録店舗
- ▶クーポン券 1,000円券×5枚
(非課税世帯は15枚)
- ▶配布方法 簡易書留で郵送
(5月中旬を予定)



真庭おもいやり事業

真庭市外の家族や友人などに、真庭市産品を送る場合に、登録店舗の登録商品を3割引の価格で送ることができます。真庭市外に在住の子どもや家族、親戚、友人などに真庭市の産品を送り、真庭に愛着を持ってもらうとともに、真庭市内の事業者を支援しましょう。

- ▶対象 真庭市民または真庭市内在勤の人
- ▶利用方法 店頭、電話、インターネットなど
※各店舗により異なります。
- ▶販売期間 5月1日(日)から12月末まで
※期間内であっても、
予算がなくなり次第終了します。



問 産業政策課 寺田
TEL0867-42-1033(FAX3907)
Email:sangyou@city.maniwa.lg.jp

問 (一社)真庭観光局
TEL0867-45-7111(FAX44-3002)

馬と人との共生

市内での馬を用いた活動を応援

真庭市 馬と人との 共生に向けた 活動補助金

真庭市は、馬術をはじめ、乗馬や馬との触れ合い体験など馬と人との共生できる取り組みを行っています。

令和4年度から、馬を用いた活動に対して支援する真庭市馬と人との共生に向けた活動補助金制度を設け、市内で実施する馬との触れ合い体験や、引き馬体験、乗馬体験、または馬を活用した療育活動など馬ふれあい・福祉活動等支援事業を行う団体に対して補助金を交付します。



補助対象者

- ①市内に居住または勤務する人で組織されている市内の任意団体
- ②市内に事業所があり、市内で活動する特定非営利活動法人
- ③市内に事業所があり、市内で活動する一般社団法人、公益社団法人、一般財団法人または公益財団法人
- ④市内に事業所などがある法人または個人事業主
- ⑤市内に事業所などがある、社会福祉法人

補助対象事業の要件

- (要件全てに該当すること)
- ・自ら企画し、市内で実施するもの
 - ・営利を目的とする事業でないこと
 - ・市の他の制度による補助を受けていないこと

補助対象経費

会場使用料、借上料、乗馬などの体験料(騎乗代、餌代などの経費含む)、印刷製本費、講師・アシスタント・司会者費用、保険料、その他消耗品費など

※対象とならない経費

貸切バス代、食事代、食材費(食事代・弁当代や懇親会の食材代など)、その他馬に係る事業以外の経費、対象経費のうち領収書がないもの

補助金の額

対象経費の2分の1以内
※1団体あたり10万円を限度(年度内)



問 スポーツ・文化振興課 杉村 TEL0867-42-1178(FAX1416)
Email:sportsbunka@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

予防接種のお知らせ



成人風しん抗体検査・予防接種

(定期接種)

【抗体価検査】

- ▶**対象者** 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
※令和4年度は、クーポン券未使用の対象者の人にクーポン券を送付します。

【予防接種】

- ▶**対象者** 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性のうち、風しん抗体価の低い人(HI法8倍以下またはEIA法6.0未満)
▶**接種期間** 令和7年3月31日まで
▶**実施医療機関** 医療機関にお問い合わせください
▶**自己負担額** 抗体検査・予防接種とも無料
※抗体検査時にクーポン券の持参が必要です。
※予防接種時にクーポン券の持参と抗体検査受診票の提示が必要です。



風しん予防接種

(任意接種)

- ▶**対象者** 次のいずれかに該当する風しん抗体価の低い人(HI法16倍以下またはEIA法8.0未満)
・妊娠を希望または予定している女性
・妊娠を希望または予定している女性の配偶者または同居者
・風しん抗体価の低い妊婦の配偶者または同居者
※過去に風しん予防接種を受けたことのある人や、風しんにかかったことのある人、妊娠中の人対象外です。
▶**実施医療機関** 真庭市内および新庄村の実施医療機関
※事前予約が必要です
▶**自己負担額** ・風疹ワクチン 無料
・麻しん風しん混合(MR)ワクチン 3,564円
※接種には抗体検査の結果がわかるもの(抗体検査結果通知書、妊婦健診結果記録など)が必要です。
※風しん抗体検査は、岡山県の助成が受けられる場合があります。



高齢者肺炎球菌予防接種

(定期接種)

- ▶**対象者**
・令和4年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる人
・60～65歳未満で一定の障がいのある人
※助成の有無にかかわらず、過去に接種をしたことのある人は定期接種の対象外になります。
▶**実施医療機関** 岡山県内の医療機関
▶**自己負担額** 4,846円
※接種前に必ず、健康推進課・各振興局窓口で接種券の交付を受けてください。
▶**交付手続きに必要なもの** 本人確認のできるもの(運転免許証・保険証など)



発熱がなくても

発熱がなくても、咳など気になる症状がある場合は、出勤・外出を控え、相談しましょう。

▶**かかりつけ医など**
かかりつけ医など、地域の身近な医療機関に電話相談

▶**受診相談センター**
(真庭保健所)

《平日》
午前9時～午後5時
TEL 0867-44-2990
FAX 0867-44-2917

▶**一般相談窓口**

《24時間対応》
TEL 086-226-7877
FAX 086-226-7817

▶**岡山県ホームページ**
QRコード



▶**基本的な感染予防**
QRコード



■問い合わせ先
健康推進課
TEL 0867-42-1050
FAX 0867-42-1388

新型コロナワクチン 3回目接種

オミクロン株は従来株よりも重症化率は低いものの、感染力は強いため、感染拡大による重症例の増加が心配されています。若い人でも新型コロナウイルスに感染した後、重症化することや長引く症状(いわゆる後遺症)が生じることがあります。3回目接種を希望する人は、医療機関や接種日が選択できる期間のうちに、接種を検討してください。

3回目接種の 対象者

2回目のワクチン接種を終了した 12歳以上の人

▶年代別3回目接種率(4月19日時点)

単位：％

10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65歳以上	12歳以上人口 に占める割合
17.4	37.5	38.6	49.5	68.7	81.8	91.0	67.0

集団接種(ファイザー)

▶集団接種会場日程

クール (ワクチン名)	日付	時間	予約開始日	会場
14クール (ファイザー)	5月13日(金)	午後7時30分 ～9時30分	5月2日(月)	落合総合センター (落合振興局)
15クール (ファイザー)	5月21日(土)	午後2時～5時	5月9日(月)	

★仕事や学校終わりに接種をしやすい平日夜間や土曜日午後に接種できるのでオススメ

▶予約方法

3回目集団接種の予約▶



①ネット予約

②電話予約 TEL0570-00-0690 または TEL0867-42-1050 (平日：午前9時～午後5時)

③健康推進課または各振興局窓口で予約(平日：午前9時～午後5時)

個別接種 使用するワクチンは2種類(ファイザー・モデルナ)

市内医療機関で実施しています。予診票に同封の接種可能な医療機関一覧表を確認し、予約をお願いします。予約は、医療機関への電話予約のほか、コールセンターへの電話予約や、24時間対応のWeb予約もあります。今後の接種状況によっては、接種会場が減る場合もありますので、接種を希望する人は、早めに予約をお願いします。週によって接種可能なワクチンが違います。予約の際に種類を確認してください。

5月の接種ワクチンは

ワクチン の種類	5月						
	日	月	火	水	木	金	土
モデルナ	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
ファイザー	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28

問 健康推進課 TEL0867-42-1050 (FAX1388)
Email: kksuishin@city.maniwa.lg.jp

真庭市公式
Instagram

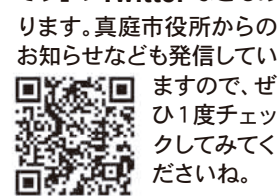
真庭市公式 Instagram

真庭市に関するグッとくる写真を紹介しています。皆さんも、ハッシュタグ #maniwapics をつけて素敵な写真を投稿してください。フォローもお待ちしております。



ほかにもあります 真庭市公式SNS

Instagram

のほかにも、
Facebook「市長の活
動日記」や、真庭市キャラクター「まに
ぞう」のTwitter などあ
ります。真庭市役所から
のお知らせなども発信して
いますので、ぜひ1度チェ
ックしてみてくださいね。

まにぞうTwitter

☎ 秘書広報課

TEL0867-42-1163

FAX0867-42-1353

koho@city.maniwa.lg.jp

5月は消費者月間です

2022年4月1日から成年年齢が引下げられ、18歳から大人となりました。今回の成年年齢下げを、周囲の大人も含め、改めて自分事として考えるきっかけにして、人や社会、地域などにも配慮した「自分で考える消費者」になりましょう。



●相談状況

令和3年度の消費生活相談は、情報提供も含め279件で、毎年多くの相談が寄せられています。通信販売や訪問販売による契約に関する相談が主ですが、令和3年度は還付金詐欺に関する相談も非常に多く、県内でも予兆電話が多数確認されています。

詐欺は相手が特定できない場合が多く、一旦支払ってしまうと取り戻すことは困難です。自分で、自分だけでなく、地域みんなで知識を身につけて詐欺被害を防止しましょう。

●こんな相談が増加しています！

①通信販売トラブルにご注意
「1回だけのつもりが定期購入だった」「代金を支払ったのに商品が届かない」「有名メーカーの模倣サイトに騙された」などの相談が寄せられています。通信販売はクーリング・オフできません。取引条件、申込・確認画面をしっかり読んでトラブルを防止しましょう。
また、「他と比べて特別に安い」「他では売り切れている商品の在庫があった」などの特徴があるサイトにも注意しましょう。

②還付金詐欺
市役所職員を装い、「介護保険料の還付金がある」と電話で持ちかけ、ATMへ誘導・操作させ、現金を振り込ませる手口の特種詐欺が市内で確認されています。市役所が電話で口座番号を聞いたり、還付金の受け取りのためにATMの操作をお願いしたりすることは、絶対にありません。
不審な電話がかかってきたら一人で判断せず、警察や市役所、消費生活センターにご相談ください。

消費生活出前講座のご案内

真庭市消費生活センターでは、消費生活に関する無料の出前講座を行っています。少人数からでも受け付けています。被害の未然防止のために、一緒に学びませんか。詳しくはお問い合わせください。

- ▶開催日時 平日の午前9時～正午、午後1時～午後4時
- ▶所要時間 10分～60分
- ▶場所 市内全域
※これまで、地区のサロン・集会、老人大学、高等学校、地区委員研修などで開催しています。
- ▶内容 「特殊詐欺について」「成人するにあたって」など
※所要時間や内容は要望に応じます。
- ▶申込先 真庭市消費生活センター
※開催希望日の3週間前までにお申し込みください。

☎ 真庭市消費生活センター(くらし安全課内)
TEL0867-42-1172(FAX1319) 月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～午後4時

真庭市
ホームページ

ご協力をお願いします 国土調査

国土調査は、土地の境界を地権者双方で確認し、測量、面積測定後に地籍図と地籍簿を作成する調査です。関係する地権者の人には事前にお知らせしますので、皆さんのご協力をお願いします。

■実施地区

勝山（勝山の一部地区）、落合（赤野の一部地区）、湯原（小童谷の一部地区）、美甘（延風の一部地区）、中和（蒜山下和の一部地区）

■問い合わせ先

都市住宅課国土調査室 鈴木
TEL 0867(42)1028
FAX 0867(42)1988

■真庭市

ホームページ▼



受講をお忘れなく

令和4年度危険物保安講習会

危険物取扱者保安講習会を次の通り実施します。対象者は、危険物製造所・貯蔵所・取扱所などの施設において、危険物の取扱作業に従事する人で、以下に該当する人です。申込書は真庭市消防本部にお

び各分署に用意しています。

①取扱作業に従事することになった日から1年以内の人

②平成31年度（令和元年度）に保安講習会を受講した人

③令和3年度（2021年度）から取扱作業に従事している

て、平成31年度（令和元年度）に免状の交付または講習を受けた人

■日時

7月27日（水）
午前9時30分～午後0時30分

■場所

落合総合センター

■定員

200人

■申込期間

5月9日（月）～5月31日（火）

■問い合わせ先

消防本部予防課 危険物係
TEL 0867(42)1190
FAX 0867(42)1672

■真庭市

ホームページ▼



前日までに予約を

年金相談

年金相談では、相談内容を把握するために、前日までに予約が必要です。新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止することがあります。

■日時 5月12日（木）・26日（木）
午前10時～午後4時

■場所

久世公民館

■持参物 「基礎年金番号」が分かる書類と本人確認書類

※代理の場合は委任状が必要

■予約先

津山年金事務所お客様相談室

TEL 0868(31)2360

FAX 0868(22)1042

■問い合わせ先

市民課 清水

TEL 0867(42)1112

FAX 0867(42)1319

■真庭市

ホームページ▼



身近で安心・無料相談

津山公証役場出張相談会

身近で安心して相談できる津山公証役場出張相談会を開催します。津山公証役場の公証人が、公正証書作成に関する相談に応じます。5月と6月に1回ずつ開催します。お気軽にお申し込みください。

■日時

①5月17日（火）午後1時～

②6月11日（土）午後1時～

■場所 久世公民館相談室

■内容

・離婚協議について養育費や慰謝料などに関する相談
・自分の老後や親族の介護、

認知症などにまつわる財産管理や遺言、成年後見制度、終

活の相談など

※当日は相談のみで、公正証書の作成はできません。

■定員 各4組（1組40分）

■相談員 公証人（真庭市女性家庭相談員、包括支援セン

ター職員も同席します）

■相談料

無料

■申込方法

事前に電話予約

■申込締切

①5月13日（金）

②6月8日（水）

■申込・問い合わせ先

くらし安全課 旦・柴田

TEL 0867(42)1017

FAX 0867(42)1319

■真庭市

ホームページ▼



苦しんでいる人を救う！

赤十字の会員を募集

日本赤十字社の災害救援をはじめとする人道的支援活動に必要な資金は、赤十字事業を継続して支援する会員の皆さまからの会費と寄付金により支えられています。

真庭市では、5月の赤十字運動月間に合わせ、自治会な

どを通じて、会員の募集を行います。皆さまのご支援とご

協力をお願いいたします。

■問い合わせ先

福祉課 金本

TEL 0867(42)1581

FAX 0867(42)1369

■真庭市

ホームページ▼



ありがとうございます

篤志寄附

真庭交通安全協会から、市内小学校の新入学一年生を対象に交通安全啓発冊子「自転車安全教室」400冊をいただきました。

お知らせ

INFORMATION

ご協力をお願いします 米子自動車道夜間通行止め

5月9日(月)から18日(水)までの期間、舗装補修工事、トンネル内設備点検、トンネル側壁清掃などのため、米子自動車道蒜山インターチェンジから米子インターチェンジまでの区間を夜間通行止めとします。詳しくはホームページをご確認ください。

通行止め区間 米子自動車道

蒜山インターチェンジ～米子インターチェンジ

通行止め期間

5月9日(月)の夜～18日(水)の朝
※荒天順延の予備日は、5月18日(水)の夜～21日(土)の朝

通行止め時間

各日午後8時～翌朝午前6時

問い合わせ先(フリーダイヤル)

①NEXCO西日本お客様センター
TEL 0120 (924) 863

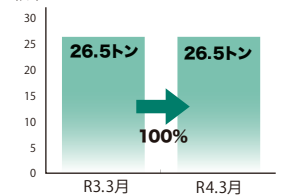
資源循環 で 持続可能なまちへ

環境課 資源循環対策室
TEL0867-42-1113

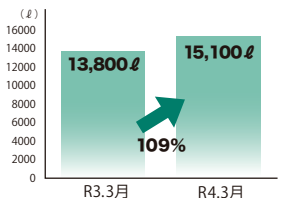
真庭市では生ごみ、し尿などをメタン発酵させ、液体肥料(バイオ液肥)にリサイクルしています。

生ごみ収集量

(トン) 久世地区の家庭からの収集分



液肥スタンドでの液肥配布量 市内9カ所のバイオ液肥スタンド



生ごみ収集量は前年同月と同量でした。

バイオ液肥配布量は寒い日が続いた影響なのか2月までは低調でしたが、3月は暖かくなり大幅に増えました。

資源化施設整備工事は現場周囲の仮囲いを設置して、掘削等の作業に着手しております。

バイオ液肥の 成分・使い方はこちらから

真庭市 資源循環ポータルサイト



facebook で情報発信中



真庭市役所環境課



岡山県からのお知らせ 宝くじは、県内で購入を

■アイハイウェイ ホームページ▼



②フリーダイヤルが利用できない場合(※通話料有料)
TEL 06 (6876) 9031
③米子高速道路路事務所
TEL 0859 (27) 2181
※午前9時～午後5時
ただし、通行止め当日は工事終了まで受け付けます。

宝くじは、県内で購入を

5月6日(金)から発売されるドリームジャンボ宝くじは、1等・前後賞を合わせて5億円となっています。同じく1等・前後賞を合わせて5000万円のドリームジャンボミニも同時発売されます。
県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

ドリームジャンボミニも同時発売

ドリームジャンボ

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間 5/6 (金) ～ 6/3 (金)

お問い合わせ先/岡山県総務部財政課 TEL 086-226-7254

1等・前後賞

5億円

西川館長と一緒に

図書館を楽しもう

中央図書館 新館長がやってきた

令和4年4月に市立中央図書館に新しい館長が就任しました。よろしくお願ひします。
就任お披露目イベントをしますのでぜひお越しください。
一緒に図書館をもっと楽しみましょう。

中央図書館長 西川 正

はじめまして。にしかわです。わたしは、エンデの『モモ』という本が好きです。あなたはどんな本が好きですか。ぜひわたしに教えてください。図書館でお待ちしています。

▼日時 5月5日(木) 午前10時～午後1時

▼場所 中央図書館 正面玄関前

▼内容 参加者がおすすすめ本でつくる一箱図書館の展示、巨大オセロなどでの路上遊び、七輪でお芋などを焼いて食べる

▼参加費 無料

▼持ち物 七輪で焼いて食べたいもの

おすすすめ本(ミカン箱一つ程度)

※一箱図書館を作って展示したい人は申し込みが必要(20箱まで、先着順)

問 中央図書館 上杉 TEL0867-44-2012(FAX2020)
Email:toshokan_ch@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



健康診査やがん検診

コロナ禍でも
控えないで

コロナ禍だということで、健診などを控えていますか。生活習慣病や早期のがんは、自覚症状が現れにくい場合が多く、自分では発見しにくいものです。

生活習慣病予防、がんの早期発見には、定期的な健診や、がん検診が大切です。健康が気になる今だからこそ、健診、検診を受けましょう。

国民健康保険加入者の健康診査

特定健診

▼対象者 40歳～74歳の真庭市国民健康保険被保険者

▼受診期間 5月2日(月)～10月31日(月)

▼自己負担金 1,000円

※真庭市国民健康保険以外の人は、加入している医療保険者からの案内をご確認ください。

国保人間ドック

▼対象者 40歳～74歳の真庭市国民健康保険被保険者

▼受診期間 4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

▼自己負担金 Aコース 1万5,000円(食事あり)
Bコース 1万3,000円(食事なし)

岡山県後期高齢者医療制度加入者の健康診査

後期高齢者健診

▼対象者

75歳以上の人と、障がい認定により後期高齢者医療保険に加入している人

▼受診期間

5月2日(月)～10月31日(月)

▼自己負担金

無料

特定保健指導の案内が届いたら…

健診結果から、生活習慣病のリスクが高かった人には、専門職による特定保健指導の利用案内があります。生活習慣改善のアドバイスを受けることができますので、案内が届いたら必ず指導を受け、健康的な生活を目指しましょう。

問 市民課 山本(国保)・山崎(後期)
TEL0867-42-1112(FAX1319)



がん検診

市の実施するがん検診は加入している医療保険に関係なくどなたでも受診できます。働いている人で、事業所で対象の検診がない場合には、市のがん検診を受けることができます。詳しくは保健だよりをご覧ください。



検診名	対象	検診料金(円)		内容
		医療機関	集団	
子宮頸がん	20歳以上の女性	1,900	900	内診と子宮頸部細胞診
乳がん	40歳以上の女性	2,000	1,400	視触診とマンモグラフィ撮影 ※集団はマンモグラフィ撮影のみ
骨粗しょう症	40、45、50、55、60、65、70歳の女性	1,500	500	骨量検査
肺がん	40歳以上の人	500	無料	胸部レントゲン検査
	50歳以上で喫煙指数が600以上の人	700	700	喀痰細胞診検査 ※喫煙指数 (喫煙年数×1日の喫煙本数)
大腸がん	40歳以上の人	500	500	便潜血検査
胃がんABC	40歳以上の人	1,000	—	血液検査による胃がんのリスク分類
胃がん	40歳以上の人	3,000	—	胃部レントゲン検査
肝炎ウイルス	40歳の人	1,200	—	血液検査
前立腺がん	50歳以上の男性	1,200	—	血液検査

問 健康推進課 池田 TEL0867-42-1050(FAX1388)
Email:kksuishin@city.maniwa.lg.jp



▲ PN ゆめかさん



▲ PN まひろさん



▲ PN あやりすさん

まにわ
が
好きっ

読者の広場

今月のテーマ

「出会い」

「地球最大の生物」

PN トリコシ九郎さん(勝山)

「地球最大の生物」オンラインのイベントの動画を見た、シロナガスクジラとの出会いは衝撃でした。全長30m重さ180tの大きなクジラが、小さなオキアミを、口をガバッと開けて(きつと目をハートにして)丸呑みしていました。一口で数百キロのオキアミを食べているそうです。すごい。今は何でも値上げ値上げで、ちっぽけな私は心配したらきりが無い。そんなときユーチューブでシロナガスクジラの動画を見る。クジラは何も心配せずに神様に養ってもらっている。そんな動画を見て元気をもらっているちっぽけな私の事を知らずに、今日もシロナガスクジラは大きな口をガバッと開けてい

るんだろうな。

「偶然の出会い」

森木純子さん(下方)

ある日、ふと窓の外に目をやると、見覚えのある若者が大きな籠を背負いゴミを拾いながら歩いている姿が目にとまった。「もしかしてゴミ拾いチャレンジャーのお兄さん」「御苦労様」と声を掛け外に出て言葉を交わす。二人は、やはり真庭全域のゴミ拾いにチャレンジ中だと言う。頭の下がる思いがした。彼らは、明るくて、とても愉快的なコンビ。あれ以来、二人は「どの辺りを廻っておられるのか」と気にかけておりましたが、三月を以って終了。本当にお疲れ様でした。私もあれから二人を見習って、散歩コースのゴミを拾って歩いていますよ。



▲ ふじしまいちかさん

「メッセージ」

PN 椋鳥さん(蒜山東茅部)

これから地域おこし協力隊としてのご活躍をお祈りしています。

レーガン大統領との出会いです、と言ってもメッセージです。1994年「先日、アルツハイマーを患う何百万人の一人だと診断されました」と告白しました。私はこのメッセージにいつも泣かされます。日本では有名人が死亡した後公表し、生存中はひた隠しの時代でした。レーガン氏は公表した理由を「妻のナンシーとこの告白が、国民のこの病気に對する関心と理解が深まる」ためだということです。私は仕事柄このメッセージを「認知症の予防」ではなく、「認知症になっても住

**お便り
お待ちしております!**

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

7月号 読者の広場

テーマは
「汗」です。

学生時代に頑張った部活動や、冷や汗をかけたエピソードなど「汗」について、200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は
「日差し」です。

お便り・川柳は、同封のはがきをご利用ください。締め切りは5月25日(水)です。



MIT
ホームページ
QRコード

**もっと手話のことを知りたい時は
真庭いきいきテレビを見よう**

真庭いきいきテレビ新コーナー「手話でしゅわわせ」では、聴覚障がい者や手話言語に対する理解を広げるために、真庭市内の取り組みや日常で使える手話などを紹介します。

- 毎月第3火曜日 ほっとまにわいどチャンネルで放送中
- 放送時間など詳しくは、テレビの番組表もしくはMITホームページをご確認ください。

★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤住所⑥応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
真庭市役所 秘書広報課
〒719-3292 真庭市久世2927-2
TEL0867-42-1163 (FAX1353)
E-mail: koho@city.maniwa.lg.jp
※㊦ = 応募者

QRコードから入力
フォームを開くこと
ができます。



たなか さきほ
田中 咲帆 ちゃん
R3. 5. 20 生まれ(一色)
㊦ 結栞さん・瑞季さん(姉)



とみた めい
富田 芽唯 ちゃん
R3. 5. 17 生まれ(福田)
㊦ 安弘さん・真弓さん(祖父母)



なが お たける
長尾 健 くん
R3. 5. 15 生まれ(関)
㊦ 亘さん・恵さん(両親)



たかた みわ
高田 実和 ちゃん
R3. 5. 23 生まれ(開田)
㊦ 幸徳さん・真奈美さん(両親)



そり りょうすけ
曽利 梁右介 くん
R3. 5. 22 生まれ(西河内)
㊦ 光裕さん・春美さん(両親)



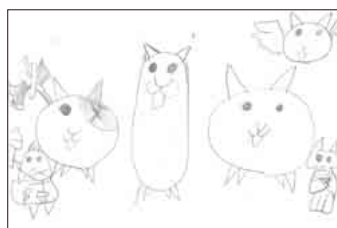
あかき ゆの
赤木 結音 ちゃん
R3. 5. 22 生まれ(草加部)
㊦ 亨さん・美樹さん(両親)



ありとみ いと
有富 糸音 ちゃん
R3. 5. 21 生まれ(蒜山富掛田)
㊦ 亮さん・千里さん(両親)



▲ PN ななかさん



▲ PN こたりすさん

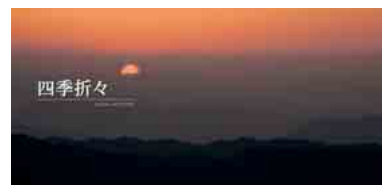
める優しい街づくり」の講演をして大阪で何千枚と配りました。「認知症は病気です」「なりたくなった人はいません」「大統領でも医師でもかかります」と自分の気持ちを語りました。



真庭いきいきテレビで放送している
制作番組を紹介するコーナー
「みとすけタイム」です

今回は毎月1回更新している、定番の番組を紹介します。

市内の美しい自然をBGMと共にお届けしている「四季折々」。
4月から数年ぶりにBGMを一新してお届けしています。もちろん今回もBGMに合わせたこだわりの映像で、市内の美しい自然をお楽しみいただけます。そして市内のペットや趣味、童謡をご紹介します「お気に入りの時間」。皆さんのお家の可愛いペットを教えてください。そして「こんなの趣味で作ってるよ」という作品や学校・園の子どもたちの作品など撮影にいきますので、情報お待ちしています。童謡はエスパス少年少女合唱団の皆さんの美しい歌声をお送りしています。子どもたちの美しい歌声を聞くだけで、心が癒されますよ。



その他にもこの広報に挟まれている番組表に詳しくご紹介しています。
今月も真庭いきいきテレビをどうぞご覧ください！

MITホームページ
QRコード▶





▲ PN如月さん



▲ PNみっちゃんさん



▲ PNピーマンこぞうさん



地域を『みらい』につなぐ
片山 誠さん(種)
 二川みらいづくりセンターを4月1日にオープンしました。地域の皆さんに気軽に來てもらえる施設にしていきたいです。また、2階にはまんが館もあり、ほかの地域にはなかなかないコンテンツです。二川の強みになると思います。地域を未来につなぐ。二川でもいろいろやれるんだということをご皆さんに見てもらいたいです。

心のバイオマス発電を子どもたちに・音楽で真庭を元気に
高橋 智世さん
数馬さん(久世)
 4月に真庭市初の夫婦での地域おこし協力隊に就任しました。
 (智世) 養護教諭の経験から、子どもたちのこういう助けや場所がほしいという声を拾い、10代の子たちが主役になってチャレンジできる場所づくりをしています。



取材先で、こんにちは。

真庭

ま にわ びと

(数馬 音楽をしている自分を通じて真庭の人たちがより強くつながってほしいです。真庭を日常に音楽があふれる元気な地域にしていきたいです。)



車夫募集しています！
松本高明さん(勝山)
 人力車まつもとして20年を迎えました。これまで乗車いただいた人は約3300人になります。3年前に人力車は引退しましたが、その後も後継者を育てるため毎年1回、車夫体験会を開いています。人力車の魅力は、人力車が走っているだけでその街がノスタルジックな雰囲気になるということです。まちおこしにぜひ人力車を活用して欲しいです。

図書館へ行こう！ 本の紹介

蒜山図書館

〒717-0504 真庭市蒜山下福田305番地
 TEL0867-66-7880 FAX0867-66-7881
 開館時間 9:00~18:00
 休館日 毎週月曜日、年末年始

今月のおすすめの本

『共に生きる 金澤翔子』

金澤泰子／文 芸術新聞社



伊勢神宮や東大寺をはじめ、全国各地の名だたる神社仏閣の総本山にて奉納揮毫や個展を開催し続けてきた二人。翔子と母泰子と一緒に歩み続けてきた、まさに巡礼の日々をつづった作品と巡礼の詳細な記録です。

『大根あったら、これつくろ!』

株式会社オレンジページ

和・洋・中、ジャンルもさまざまな大根一本を使い切る一冊。主菜から副菜まで80点以上のバラエティ豊かな大根レシピを紹介しています。献立にもう迷わない。



『博物館の少女 怪異研究事始め』

富安陽子／著 偕成社



今年、2022年は、日本に博物館が誕生してからちょうど150年。この物語は明治16年の博物館を舞台にしています。大阪から上野にやってきた少女イカルと一緒に当時の東京の文明開化を体験してみませんか。

『チコちゃんと学ぶ チコっと論語』

山口諤司／監修 河出書房新社

チコちゃんと一緒に、孔子先生の教えを探索しよう！楽しく読むことができる新しい学び絵本。人はどう生きるべきか悩んだ時も、ピンチの時も、役に立つ。「論語」の教えが楽しく学べます。大人と一緒になら5歳から楽しめます。





ハルゴ ワッキョグ

真庭市栄養改善協議会の提供です

厚揚げと野菜のチーズ炒め

チーズを加える事でカルシウムがUPできます

材料(4人分)

- ・ピーマン 3個 ・モヤシ 150g
- ・ニンジン 50g ・厚揚げ 120g
- ・プロセスチーズ 60g
- ・きくらげ(乾) 4g
- ・オイスターソース 小さじ1
- ・塩 小さじ1/3 ・こしょう 少々
- ・酒 大さじ1 ・ごま油 大さじ1/2

作り方

- ①ピーマンは縦半分に切り、種とへたをとり、斜め細切り。モヤシはひげ根をとる。ニンジン は4～5cm長さの細切り。厚揚げは熱湯をかけて油抜きし、ペーパーで水気をふき、1cm程度の短冊切り。プロセスチーズも1cm程度の厚さの短冊切り。きくらげは水につけて戻し、食べやすい大きさに切る。
- ②フライパンにごま油を熱し、ニンジン、ピーマン、モヤシ、きくらげ、厚揚げの順に炒める。
- ③酒、オイスターソース、塩、こしょうを加えてさらに炒め、プロセスチーズを加える。

1人分栄養価

エネルギー 145kcal、たんぱく質 7.7g
脂質 10.3g、カルシウム 177mg
食塩相当量 1.1g

今月のレシピ提供

大戸卓子さん
(落合支部)



真庭いきいきテレビでも放送します

暮らしのほっと情報
レシピ紹介 毎月第2火曜日



▲ PN AYAさん



春のそよ風でゆらり(4/7)

鹿田にある道の駅醍醐の里のすぐ近くの花畑。咲き揃ってきた色とりどりのチューリップが、観光客や地域の人の目に留まっています。鹿田自然を活かす会が整備をしていて、鮮やかな花々が春のそよ風で揺れていました。

川柳「ふる里」

選: 落合川柳会 森木純子さん
7月号の兼題は「日差し」

ふる里の過疎地で暮らす父一人
ふる里は私を守る常備薬
同郷の訛りとともに盛り上がる
土つきの野菜ふる里宅急便
ふる里は山菜料理で母が待つ
ふる里のあの道この家笑顔あり
生き甲斐をふる里と決め農に生き
ふる里に行けば子供の頃になる
ふる里の田畑重く腰肩に
ふる里に自慢の名所と名菓あり
スマホからふる里祭り友の声
新緑が招くふる里歩も弾む
幼き日の思い出よぎるふる里よ
遠い日のふるさと野原で子が遊び
ふる里の人の声には四季がある
ふる里が老いの記憶に住み続け
ふる里の空き家どうしが肩を抱き
ふる里の空き家どうしが肩を抱き
ふる里へ続く夕焼けとんび舞う

純子

長尾道子	古家真紀子	小椋芳子	今間一歩	美甘栄枝	半田充	行本慎五	横山とも子	佐藤彰	かし子	君影草	菊池千江子	八木順子	大原良治	瀧上秀子	則金いずみ	ふみこ	下方	鍋屋	落合垂水	柴原	本郷	榎東	上水田	久世	久世	久世	蒜山東茅部	上河内	蒜山上長田	三阪	曲り
------	-------	------	------	------	-----	------	-------	-----	-----	-----	-------	------	------	------	-------	-----	----	----	------	----	----	----	-----	----	----	----	-------	-----	-------	----	----



西川
Nishikawa

正
Tadashi

子どもと大人約500人が参加する
トークイベントなどを主催してきました



真庭市立
中央図書館



西川 正さん(本郷)

昭和42年1月12日生まれ(55歳)
滋賀県高島町(現高島市)で生まれ育ち、埼玉県で子育て
をしながら、NPO支援など行う。令和4年4月1日真庭市立
中央図書館館長就任。座右の銘は「人生せっかくだから」。

真

MANIWA BITO

庭
人

真庭と同じ里山で生まれ育ち

真庭市立中央図書館館長に就任した西川正さん。西川さんが生まれ育った滋賀県高島町(現高島市)は、琵琶湖北部西岸の里山地域とのこと。今では聞き慣れてきた「里山」という言葉。滋賀県北西部は、この里山という言葉が広まるきっかけとなったテレビ番組の舞台となった地なのです。大学進学をきっかけに東京に出て、埼玉で子育てをしながら、「市民参加と子育て支援が専門。仕事に共通してきたことは、遊びと学びの場づくり」と、出版社や大学の専任教員、学童保育の運営、NPO活動や市民活動支援など、さまざまな仕事をしてきました。

ですが、実家で一人暮らしをしていたお母さんの病気を機に、昨年古里で過ごすことに。「子どもの頃遊んだ田んぼが荒れ、空き家が目立つように：古里が変わっていく姿を見るに、心が痛みました」と胸に宿題を抱えていました。

素敵な計画に胸を打たれて

これまでの経験を生かし、何かできることはないかと考えていたとき、中央図書館館長の依頼がありました。そして、「令和3年度に真庭市が策定した図書館みらい計画を読み、こんな素敵なことをみんなで考えられる図書館があるのなら、一緒にやらせてもらいたい。そして、私のルーツは真庭と同じ里山。抱えた宿題に取り組めるかも」と決意しました。

みんなが参加する場づくり・まちづくりに取り組んできた西川館長。「図書館は、本を貸し出す場所ですが、本を介して人が出会う場、遊びの場、対話の場でもあると思います。真庭のことを教えてもらいながら、子どもも大人も一緒に活動できるみんなの場所にしていけたらと思っています。よいアイディアはおしゃべりから生まれます。図書館でおしゃべりしませんか。みんなでお待ちしています。」とにっこり笑って話してくれました。





健康のススメ

たばこの歴史と禁煙に関して



お話： 本山医院 副院長 本山 敦士さん
☎ TEL 0867-52-1551 (FAX 7172)

5月31日は世界禁煙デー

医療機関に相談し、
協力して禁煙を成功させましょう

たばこの歴史

5月31日は世界禁煙デーという事で、禁煙についてお話ししたいと思います。

たばこの歴史は、紀元前6000年頃までさかのぼるといわれており、北米の原住民の間では儀式や治療に使用されていたようです。その後1492年、コロンブスがバハマに上陸した際に贈り物として受け取ったことから、ヨーロッパ、そして世界へ広がったとされています。

日本には、1543年に種子島に鉄砲と共に伝わり、医薬品として栽培が始まったとされています。以降は身近な嗜好品として広まり、戦時中の軍隊でもたばこは配給品として配られることが当たり前な世の中でした。

禁煙への流れ

1950年にアメリカで「喫煙と健康の問題に関する報告書」が提出され、喫煙が

いくつかの病気の原因であると宣言され、禁煙へ向かい始めました。

日本では、1970年代では喫煙率は70%を超えており、新幹線内では禁煙車はまだまだ少なく、飛行機内でも喫煙は一般的でした。駅のホームには灰皿があり、勤務先でも机に灰皿があるのは一般的でした。1980年代から徐々に禁煙運動が盛んとなり、テレビや雑誌からたばこのCMは消え、分煙から屋内は全面禁煙に進んでいます。

2000年から、公共施設や公共交通機関は、原則禁煙となりました。喫煙者は、ほとんど肩身の狭い状況になりつつあります。これには、副流煙による受動喫煙が問題になっていることが背景にあります。

副流煙の有害性

たばこの副流煙は、主流煙に比べ高濃度の有害物質が含まれます。タールやニコチン

は約3倍、アンモニアに至っては46倍にもなります。そのため、喫煙者より受動喫煙の方が健康被害として大きいのです。

最近、紙巻きたばこをやめ、加熱式たばこを使用している人も多くなっています。

加熱式たばこは、専用のソケットを使ってたばこ葉を加熱し、エアロゾル化したニコチンを吸入します。加熱式たばこは、紙巻きたばこに比較してニコチンは少ないものの、販売されてからの期間が短い

ため、長期的には健康被害がないとは言いきれません。そのため、加熱式たばこであれば肺気腫や肺がんの発生を減らすことにはならないと考えられるので、加熱式たばこにしたから禁煙の成功とは言えないと思います。

少なくとも副流煙に関しては、ほとんど視認できないものの、吐き出す煙にはエアロゾル化した高濃度のPM_{2.5}を検出しているとの報告もあります。そのため、紙巻きたばこから加熱式たばこに変更したからと言って、近くに居る人への影響がないとは言えません。

医療機関に相談を

喫煙者のなかには、禁煙に何度もチャレンジしている人もいます。たばこが中々やめられないのは、ニコチン依存による症状のためです。

現在、健康保険の対象となる治療法としては、ニコチンパッチ（ニコチンを経皮から吸収させ徐々に離れていく）や、ニコチンガム（ニコチンの含まれているガムをかみ、口腔内より吸収させる）、チャンピックス（内服でニコチン受容体にくっついて、吸っても高揚感がなくなる）があります。

禁煙は、長期的には喫煙に係る費用がからなくなることで、呼吸器疾患にかかるリスクを減らすことが、本人への大きなメリットです。それ以外にも、禁煙をすることで周囲の人に及ぼす健康被害を軽減することを考えると、非常に効果は高いと考えます。

禁煙を考える人は、一人でやめることを目標とするだけではなく、医療機関に相談していただければ、協力して禁煙に向かっていけると考えます。

廃校を彩るアート祭典 MANIWA ART FESTIVAL 2022



真庭市や日本各地で活躍するアーティストのさまざまな作品を展示



会場は旧別所小学校



ワークショップ



迫力あるアートも

どろと まにわ 真庭

まちの話題

4月1日から10日まで、旧別所小学校を会場に真庭とアートを組み合わせた名前のイベント MANIWA ART FESTIVAL 2022 が開催されました。会場には真庭市や日本各地で活躍するアーティストの作品100点以上が教室や廊下などに飾られました。期間中の土日には缶バッジ作りやシルクスクリーンプリント体験といったワークショップが開かれ、訪れた人は自分だけのオリジナル作品づくりを楽しみました。

蒜山の草原を守るために

鳩ヶ原の山焼き

4月2日、蒜山上徳山地区内(約50畝)で山焼きが行われました。動植物などの専門家や地域のボランティアら合わせて約50人が参加し、火を付ける人、延焼を防ぐ人など手分けをして作業が進みました。草原は放置すると、次第に荒れてきて雑木林に変わりますが、山焼きが続けられることで、草原が保たれます。近年は、草原でしか生息できない希少な動植物や景観を守ることを主な目的に続けられています。



約1カ月経つと新しい草が芽吹きはじめます



野崎家奥入れ道中

江戸時代の嫁入りを再現

中津井雛の文化まつり

3月26日と27日、なかつ井陣屋一帯で第20回中津井雛の文化まつりが開催されました。通りの民家や旧菅野邸などに雛人形が飾られ、訪れた人たちは古い雛や手の込んだ飾り付けに見入っていました。江戸時代の嫁入りを再現した恒例の奥入れ道中も催され、今回は初日を結納の道中、2日目を嫁入りの道中と趣向を変えて実施。また、旧菅野邸では、山田方谷の功績などを紹介するパネル展示も行われました。

3/22 友人との時間を楽しみに

森本孝さん（鹿田）が3月17日に百歳を迎えられました。趣味は仲の良い友人とお茶を飲むこと。意のまま、想いのままに過ごし、好物の寿司や焼き肉を食べることが長寿の秘訣とのことでした。



3/24 笑顔で教えてくれました

土屋タケ子さん（下河内）が3月24日に百歳を迎えられました。新聞を読むことが毎日の日課。長寿の秘訣は、「食えること、しゃべること、笑うこと」と、晴れやかな笑顔で教えてくれました。



4/7 日々の生活を大切に

中尾安子さん（目木）が4月1日に百歳を迎えられました。長寿の秘訣は、若いときから体を動かし、食事など体調管理に気を配ること。若い頃は川柳や切り絵など、今はぬり絵を楽しんでいるとのことでした。



4/9 児童が優勝かけて全力勝負

真庭市少年野球大会が真庭やまびこスタジアムで開かれました。この大会は、児童が軟式野球を通して交流と親睦を図ることが目的です。新年度初めての公式戦、児童たちははつらつと白球を追いかけていました。



4/9 電動車いすの特徴を知ろう

過去の交通事故の発生状況を受け、鹿田地区で交通安全講習が行われました。真庭警察署の署員による指導やハンドル操作型電動車いすのメーカーの担当者の説明があり、参加者が交通安全意識を高めました。



晴れ渡る青空のもと和やかな時間を過ごしました

健寿の森満開の桜の下で 健寿の森公園で花見

4月3日、古見地区にある健寿の森公園で、地域の人が満開の桜に囲まれて交流を楽しみました。花見を企画したのは、樋口勲さんをはじめとする地区の有志たちです。健寿の森公園は、約100㍎の広さで、樋口さんたちが、長年整備を続けていて、今後ますます木を植える計画を進めています。集まった人たちは、おにぎりやたこ焼き、飲み物のほか、野だての茶席などを通して、世代を超えてふれあいました。



実際に客を乗せて車夫体験が行われました

町並みに人力車を走らせた 人力車まつもと 車夫体験会

人力車まつもとの松本高明さんは、3年前に一度引退したものの、後継者を育てたいと、年に1回車夫体験会を開催。松本さんは今までで、新郎新婦を37組、有料乗客を約3300人乗せて地域の町おこしに貢献してきました。4月17日は津山市の人たちが、人力車で地域を盛り上げたいと体験会に参加。松本さんは、お客さんを乗せた時の会話の仕方や、人力車の運転操作などを、実践を交えながら教えていました。

GREENable × ECOALF

ACT NOW! GREENable HIRUZEN

「持続可能なライフスタイルの変容」に向けて自然とライフスタイルをつなぐ取り組みを実施している
ヨーロッパ発サステナブルファッションブランド【ECOALF^{エコアルフ}】。

人と自然の共生をコンセプトにする GREENable HIRUZEN^{グリーンナブル ヒルゼン} での取り組みに賛同した
ECOALF、アサヒユウアスとパナソニックでつながるイベントを開催。



参加型イベント

クリーンナップ・生き物観察

川上河川公園の清掃活動を通じて、「自然共生」「環境問題」への興味関心と、アップサイクルへの活動理解を高めます。

ファッションショー

未来を生きる子どもたちへの教育を目的としたエシカルファッションショーを開催します。子供たちにもショーに参加していただき、**ショー終了時には着用した ECOALF のウェアを1点プレゼント。**

参加募集

21(土) クリーンナップと生き物観察、ファッションショー

対象／**真庭市在住**のお子様 時間／11:00～12:30、14:00～16:00

22(日) ファッションショー

対象／真庭市内外在住のお子様 時間／10:00～12:00

- ・両日とも先着30名募集
- ・参加費／500円（高原センターなど対象施設で利用できる500円券付き）

グリーンナブル ヒルゼン GREENable HIRUZEN

2021年7月、蒜山にオープン。
誰もがサステナブルの価値を
身近に体感できる、観光文化
発信拠点施設。
greenable-hiruzen.co.jp



■ 応募・問い合わせ先

一般社団法人 真庭観光局

電話 0867-45-7111（平日 8:30～17:30）

■ 応募方法 真庭観光局へ電話でお申込みください。

必要事項／①参加者の名前 ②年齢
③同伴者（保護者）の名前、連絡先 ※持ち物・
注意事項等は応募の際にお知らせいたします。

ECOALF 公式オンラインストア <https://ecoalf.jp/>

4月に農業振興課からやってきた井上です。今年から子どもが小学校に上がり、環境が大きく変わるので、そばでじっくり見守ってあげようと思っていたのですが、思いがけず自分の環境も大きく変わり、私の方が子どもに励ましてもらう毎日です。新しい環境の中でがんばっている皆さん、お互いがんばりましょう。これからよろしくお祈りします。

井上



▲ PN こまかずさん

4月から広報担当になりました。今まで読む立場だった自分が作る仕事を任せられ、緊張しているのと同時にワクワクもしています。取材先での出会いや経験を大事にしながら、みなさんに親しみを持って手に取ってもらえるような広報紙を作っていきます。取材先で出会ったときは、できれば優しくしてくださいね。よろしくお祈りします。

村松

まにわがスキッ!!
編集後記